

公益財団法人徳川記念財団

理事長 徳川 家広 様

徳川記念財団所蔵品を中核とする浜松市立の展示収蔵施設について

本市では、2023年大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機として、観光関連産業をはじめとする地域産業の活性化を図るため、誘客の核となる「大河ドラマ館」を整備いたしました。

当館は、ドラマ放送期間に限定される施設として建設いたしました。ドラマの盛り上がりとともに、本市と関係が深い家康公をはじめとする地域の歴史資源を展示する施設として残してほしいという声も多く聞かれるようになってまいりました。

こうした意見を踏まえ、本市では大河ドラマ館のドラマ放送終了後の活用について検討を始めました。その際、貴財団の所蔵品を中核とした展示施設としていくことが、皆様の期待に応えられるものと考えており、この件につきまして、是非ともご検討いただきますようお願い申し上げます。

貴財団所蔵品の重要性につきましては、本市も重々承知しております。実現のあかつきには、市が責任を持って専門家の意見を聴取し、施設を貴財団所蔵品の展示と収蔵にふさわしいものに改修してまいります。

また、貴財団には新収蔵施設の運営・管理にも携わっていただけることが不可欠でございますので、この点につきましても、併せてご検討いただければ幸いです。

2023年3月9日

浜松市長 鈴木 康友